

【厚生労働大臣が定める掲示事項】

回復期リハビリテーション病棟の実績(令和6年7月～9月)

令和6年10月現在

①	回復期リハビリテーション病棟からの退棟患者数	60	名
②①のうち回復期リハビリテーションを要する状態の患者数		54	名
③	②のうち実績指数の計算対象とした患者数	38	名
患者構成	脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、脳腫瘍、脳炎くも膜下出血のシャント手術後、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症義肢装着訓練を要する状態又は手術後2ヶ月以内	22	名
	大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の骨折の骨折の発症、二枝以上の多発骨折の発症後又は手術後2ヶ月以内	4	名
	外科手術又は肺炎等の治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後又は発症後2ヶ月以内	9	名
	大腿骨、骨盤、脊髄、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の1ヶ月以内	0	名
	股関節又は膝関節の置換術後1ヶ月以内	3	名
	急性心筋梗塞、狭心症発作その他急性発症した心大血管疾患又は手術後	0	名

実績指数（前月までの6ヶ月間）各年度4月、7月、10月、1月に算出

実績指数 令和6年10月

58.57 点